

## 若手社員・人事担当者へインタビュー

### 琉球Software株式会社

親会社である住友セメントシステム開発の国内開発拠点として、各種システム開発作業から、ヘルプデスク・サポート業務を提供しています。

「真剣に楽しく」をモットーに掲げ、一人ひとりが色々なことに挑戦できるやりがいのある仕事です。

**若手社員** : 具志堅さん(入社2年目/写真左)

**人事ご担当** : 大城さん(写真右)



#### Q1-入社のキッカケは？

大学主催の合同企業説明会に参加したことがキッカケでこの会社を知り、応募することになりました。

大学に入って、プログラミングに興味を持ち、プログラミングが学べる授業やゼミを選んで受講しました。

就職は、県内でシステム開発ができる企業を探していました。この会社が良いと思った理由は、ユースエール認定企業であったことと福利厚生が良かったところです。ユースエールが何の認定かわかっていなかったけど、国から認定されているのであれば大丈夫だろうと思いました(笑)

8時間働くので自分が前向きになれるために、シンプルに好きなことを仕事にしたかったです。それがプログラミングでした。

【ユースエール認定制度】— 若者の採用・育成に積極的で、若者の雇用管理の状況などが優良な中小企業を厚生労働大臣が認定する制度です。

#### Q2-お仕事内容を教えてください



親会社が制作しているシステムの開発支援を行っています。また、今年入ってきた後輩教育も担当しています。教えるときにわからないこともあります。先輩に確認しながら、その学びを後輩に伝えていくというサイクルで、自分の成長にもつながっています。

-1日の業務の流れは？

1日のスケジュールは日によって違います。担当業務の進捗状況に合わせて自分でスケジュールを立てます。業務割合を1週間の長さで考えると、6割が自分の担当する業務で、残り4割が後輩教育かなと思います。タイミングによっては、1日の殆どを後輩教育に充てるときもあります。

## Q3-会社の魅力を聞かせてください

困ったときに助けてもらえる体制が整っているところです。難しい業務を担当することになっても誰かに聞ける安心感があります。

また、自分のレベルや業務進捗をリーダーや先輩が把握しており、それに合わせた業務が割り振られるので、無理なく自分のペースに合った仕事ができます。入社年数を重ねると、仕事内容によっては残業が発生するかもしれませんが、入社2年目の私は今のところ残業0です。入社前に説明があった内容と入社後の会社の印象に違いはなかったです。

## Q4-今後の目標を聞かせてください



特に大きい目標は立てていないです（笑）今いるチームのどんな業務が割り振られても対応できるように、通常業務を確実にちゃんと理解して自分ができることを一個一個広げていこうと考えています。自分のレベルが上がれば担当できる仕事が増え、もっとやりがいを感じるので早くそうなりたいと思っています。

-成長を感じますか？

教育を担当したので「後輩をここまで成長させることが必要だな」とか、先輩を見て「将来こんな姿になりたいな」と思うようになりました。

周りの方に助けてもらえるのはこの会社の良い所です。その流れを無くしたくないので、今後は自分が助けてあげられるようになっていきたいと思っています。

## Q5-就職活動中の方へのメッセージをお願いします

「やりたいこと」だけで探すのではなく、「今までやってきてできること」が重なる職場がいいと思います。やりたいことばかりで理想を求めて、高い理想の職場に入社しても、求められることも高く、苦しくなるのではないかと思います。なので、できることを活かして入社して、経験を積んで更にできることを積み重ねていけたら良いと思います。私の場合だと「やってきたこと」と「やりたいこと」が重なるものがプログラミングでした。



## -人事担当者に話を伺いました。

### Q1-会社の魅力を教えてください

会社の魅力は4点あります。

**1つ目は「安定した経営基盤」です。**

住友大阪セメントグループである「住友セメントシステム開発」のもとで、業務を行っています。



**2つ目は「挑戦できる環境と人材育成」です。**

経営理念に「次代を担う人材の育成と、チャレンジ精神・活力のある企業を目指す」と掲げています。

新人研修は内部で実施しており、在籍している社員全員が一人ずつ研修担当として新入社員研修に関わります。内定者研修の時から内定者の適性を見て、どの社員にどの項目を担当してもらうかを考え、入社される方に合わせた研修を進めています。

社員全員で教えることで、教える側も新しいチャレンジになります。自分が担当する研修項目を前年担当した先輩に確認したり、チームの先輩やリーダーに相談したり、一人で抱え込むことはなく周りに相談できる環境があるからこそ、社員全員で研修が出来ています。

その他にも、社員がやりたいことやスキルアップを望めば、会社は全面的に協力してくれます。各自が望むことを日常から周りに伝えられるようにし、一人ひとりが挑戦しやすい環境づくりに取り組んでいます。メンバー間で何に興味があるとか、何が難しかったということは風通しよく話し合っています。一人ひとりの個性が違うからこそ、それぞれに合った成長の場を設け、更にチーム全体で成長できることを考えています。

**3つ目は「ワークライフバランス」です。**

完全週休二日制の年間休日126日以上です。

残業時間は平均で月4.6時間です。(2024年度実績)

担当業務が増えると残業は多少増えてきますが、仕事と休みのメリハリをつけて取り組んでいます。

**4つ目は「ユースエール認定企業」です。**

若者の育成、働きやすさ、残業時間、有休の取得日数など、12の認定要件があります。

沖縄県内のIT企業としては、初めて認定を受け、毎年更新をし続けている点は魅力だと思います。

#### 4つの魅力

「安定した  
経営基盤」

「挑戦できる  
環境と  
人材育成」

「ワークライフ  
バランス」

「ユースエール  
の認定」



## Q2-専門知識がなくても応募できますか？

採用の際に必ず専門知識が必要ということはありません。未経験でも大丈夫です。現在、開発で活躍している文系出身者もあり、今までに採用した方の6割は文系です。

新人研修のときに開発に必要な基礎的な考え方を教えており、開発に配属後もすぐ業務を行うのではなく、まずは業務に必要な知識をつけるための研修を行いその後で徐々に業務に入っていきます。

プログラミングに触れていない方や、授業で少し触れて興味は持ったけど詳しくはわからないという方も入社後に経験を積んで活躍しています。



## Q3-どのような人材を求めていますか？

まず1つ目は「チームで協力して仕事を進められる人」です。自ら課題を発見し、周囲を巻き込みながら一緒に解決に向かっていく姿勢を持っている方を期待しています。

そして2つ目は「人の役に立つことに喜びを感じる人」です。システム会社なので、パソコンに向かって黙々と作業するイメージを持たれることも多いと思いますが、システムを使用されている方に向けてサービスを提供しているので、サービスを利用する方が喜んでくださることに喜びを感じられる方、小さなことでも「何かできることはないか」と意識を持てる方を求めています。

## 取材を終えて

取材にご協力頂きました、具志堅さん、大城さん、琉球Software株式会社の皆さまありがとうございました。

取材を通し強く感じたのは、従業員一人ひとりが会社のことを大切に思っているということです。会社の姿勢として、各メンバーの思いや価値観を尊重しているからこそ、一人ひとりが自分の成長のためだけではなく、周りのメンバーのことを思い、また会社を良くしていこうという気持ちが自然と生まれ、「思いあう循環」が醸成されていると感じました。

これは、採用活動において、これから社員となる方と会社が「同じ方向を向き、お互いに力を尽くして働いていけるか」という思いを大切にしているからこそ築かれている社風であり、専門性の高い仕事を未経験からスタートしても活躍できる人材に成長していく土台になっていると感じました。この取材記事を読んで下さった皆さまの仕事への興味や関心がより一歩進みましたら幸いです。



Okinawa Career Center

# 沖縄県キャリアセンター

